

# ノーサイド

新年度を迎え、4月1日のニューズの特色は、エイプリルフールの傑作紹介と入社式に臨む新入社員、緊張した面持ち、彼らを迎える社長等の励ましの言葉の紹介です。防衛省・自衛隊でも全国各地で同様の光景が見られます。

エイプリルフルといえは、「進化した空飛ぶペンギン発見！」等の英国公共放送BBCの力作が思い出されます。今年のエイプリルフルは、どんな秀逸な本当のようなウンに多くの人々が信じ込み、だまされたとニヤリとしたことでしょうか。ちなみにエイプリル

フルには厳密なルールがあり、ウンは午前中のみとのこと。もちろんエイプリルフルのウンはジョークでありユーモアです。いわゆる「嘘」ではありません。改めようまでもなく、全ての新入隊員の皆さんは、隊員である前に健全な社会人です。

見方から、人間の人間らしい笑いが生まれます。トラブルの発生しがちな、緊張した仕事場で、これは特に重要なものです」と卒業生に語り掛けています。大変なときほど、ちょっと一呼吸、KEEP ON SMILING!です。新入隊員の皆さんは、入隊の喜びとともに多くの示唆に富んだ歓迎の挨拶や厳しい訓示を受け、身の引き締まる思いをされていることでしょう。これまで、私も多くの人の先輩からアドバイスを受けてきました。その一つは、花として与えられた命をひたすら真っ直ぐに生かすことではないでしょうか。あなたもこれからいろいろな任務に従事する中で、今すべきことをただひたすら真っ直ぐに行うって行ったらいい。それでいいじゃないですか。「思無邪」(おもひよ 思無邪)という言葉を初めて知ったのはこの時が初めてでした。自分が自分によって自分にならなくなるときが少なくなって来たような気がします。

## 応援歌

「私はサルビアの花が好きです。あなたは何の花が好きですか？」

「えっ、花ですか？僕は桔梗が！」

「桔梗もサルビアも、観る人に綺麗だね」と思われようと思っただけではないと思っただけです。花は、花として与えられた命をひたすら真っ直ぐに生かすことではないでしょうか。あなたもこれからいろいろな任務に従事する中で、今すべきことをただひたすら真っ直ぐに行うって行ったらいい。それでいいじゃないですか。「思無邪」(おもひよ 思無邪)という言葉を初めて知ったのはこの時が初めてでした。自分が自分によって自分にならなくなるときが少なくなって来たような気がします。

「あなたは、何の花が好きですか？」

北原 巖男(きたはらいわお) 中央大学。70歳。長野県伊那市高遠町出身。元防衛施設庁官。元東ティモール大使。現(一社)日本東ティモール協会会長